

2023年3月期 決算公告

2023年6月1日

大阪府大阪市中央区農人橋一丁目1番22号
株式会社ナチュラム
代表取締役 佐藤 浩明

貸借対照表

(2023年3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
資 産 の 部		負 債 の 部	
流 動 資 産	2,032,402	流 動 負 債	1,352,721
現金及び預金	551	買掛金	376,675
売掛金	462,365	関係会社短期借入金	682,229
商品	1,476,907	未払金	216,135
前払費用	7,455	未払費用	1,779
その他	85,122	未払法人税等	210
固 定 資 産	645,153	預り金	5,527
有形固定資産	59	賞与引当金	11,661
工具、器具及び備品	59	契約負債	3,128
無形固定資産	1,649	その他	55,373
ソフトウェア	883	負債合計	1,352,721
電話加入権	100	純 資 産 の 部	
意匠権	315	株 主 資 本	1,324,835
意匠権仮勘定	351	資 本 金	100,000
投資その他の資産	643,444	資 本 剰 余 金	270,284
関係会社株式	477,790	資本準備金	10,000
差入保証金	131,139	その他資本剰余金	260,284
繰延税金資産	32,729	利 益 剰 余 金	954,550
その他	1,785	利益準備金	6,095
		その他利益剰余金	948,455
		繰越利益剰余金	948,455
		(うち当期純損失)	(73,917)
		純 資 産 合 計	1,324,835
資 産 合 計	2,677,556	負債純資産合計	2,677,556

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

① 関係会社株式 移動平均法による原価法によっております。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

① 商品 先入先出法による原価法(貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)によっております。

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く) 定率法

ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については、定額法を採用しております。

(2) 無形固定資産(リース資産を除く) 定額法

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における見込利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

3. 引当金の計上基準

(1) 賞与引当金

使用人及び使用人としての職務を有する役員に対して支給する賞与に充てるため、支給予定見込額の事業年度負担分を計上しております。

4. 収益及び費用の計上基準

当社では、主としてインターネットを通じてアウトドア用品等の商品販売を行っております。これらの商品販売取引では、通常、出荷時から当該商品の支配が顧客に移転される時までの期間が通常の期間であることから、出荷時に収益を認識しております。

5. その他計算書類作成のための重要な事項

(1) 法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理

当社は、当事業年度から、グループ通算制度を適用しております。また、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第42号 2021年8月12日)に従って、法人税及び地方法人税の会計処理又はこれらに関する税効果会計の会計処理並びに開示を行っております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

発行済株式の種類及び総数に関する事項

株式の種類	当事業年度期首 株式数【株】	当事業年度増加 株式数【株】	当事業年度減少 株式数【株】	当事業年度末 株式数【株】
発行済株式				
普通株式	1,741,455	—	—	1,741,455
合計	1,741,455	—	—	1,741,455

(その他の注記)

記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。